

県央基幹病院の開院準備に向けた体制について

公表資料

○県は新病院の県央基幹病院の設置者として、医師、看護師等の確保・育成や、医療連携体制構築に向けた戦略を、済生会とともに立てる

→ 開院に向けた準備は、現在財団が管理運営する燕労災病院において、燕労災病院、三条総合病院スタッフを中心に、済生会も加えた中で実行する

○済生会は、戦略により運営準備を進め、開院した県央基幹病院を管理・運営する

戦略会議

県（設置者：病院整備・運営方針の戦略）

済生会（運営者：指定管理者として開設準備）

運営者協議会

- 人事・組織体制、その他課題の協議<県、済生会、厚生連>
- ・職員転籍（条件整理、スケジュール）、派遣研修・相互研修
 - ・基幹病院での役職・配置等
 - ・先行採用方針 ※厚生連には報告

有識者

- ・医療提供体制
- ・経営
- ・人事

（県と財団との基本協定）

- ・人材育成など各種準備
- ・病院機能の維持・強化

開院準備体制

開設準備委員会
（病院整備・運営の意思決定）

<構成>

済生会（指定管理者）
遠藤院長（財団）
燕労災病院コアメンバー（財団）
三条総合病院コアメンバー
新潟県

医療提供体制 タスクフォース

- ・E R 救急体制
- ・医師確保／看護師確保・育成
- ・医療提供体制

- ・運営方針
- ・診療体制
- ・研修体制
- ・医師、看護師等の体制
- ・地域連携のあり方

燕労災病院（県・財団）、三条総合病院（厚生連）、済生会で、
建築設計、医療機器、医療情報、運営計画などを検討

運営準備

済生会
準備室

- ・人事、給与
- ・福利厚生
- ・業務委託計画
- ・施設維持管理
- ・医事事務